

MS_☑シュレッダー

取扱説明書

DM-FC100

このたびは **MS_☑シュレッダー** をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。

この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

1. ご使用の前に

- 1-1. 安全上のご注意…………… 1~4
- 1-2. 設置に関して…………… 4~5
- 1-3. 各部の名称とその働き…………… 6
- 1-4. 操作・表示部の名称とその働き… 7
- 1-5. 細断時の注意点…………… 7

2. ご使用方法

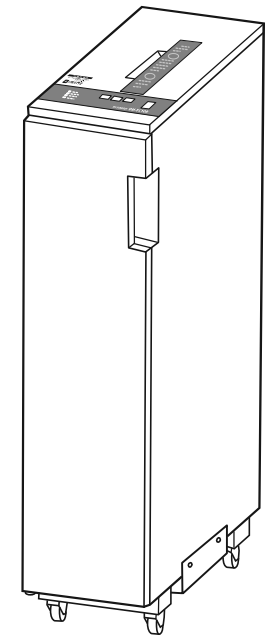
- 2-1. 細断方法…………… 8
- 2-2. カッターを逆転させる …… 8
- 2-3. 細断くずを捨てる…………… 9
- 2-4. お手入れ…………… 9
- 2-5. 細断物について…………… 9

3. 安全機能

- 3-1. 安全機能について……………10

4. こんなときには

- 4-1. 故障かな？と思ったら……………11
- 製品仕様……………裏表紙



1. ご使用の前に

1-1. 安全上のご注意

本製品の設置場所や電源に関するご注意など、使用前に知っておいていただきたい注意事項を記述しています。本製品を安全にお使いいただくために必ずお読みになり、注意事項をお守りください。

■危害・損害の程度を区分して表示しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分して表示しています。
(下記は一例です)

-  してはいけない「禁止」内容を示しています。
-  必ず実施して頂く内容を示しています。

警告

異常時

-  **必ず実施**
- 以下の場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または(株)明光商会カスタマーセンターまでご連絡ください。
- 異常な発熱・発煙・異臭などが発生した場合。
 - 異物(金属片、液体など)が機械の内部に入った場合。
- けがや感電・火災の恐れがあります。

電源のプラグ・コード

-  **禁止**
・電源コードを傷つけたり、加工しないでください。
電源コードを傷め、感電や火災の恐れがあります。
-  **禁止**
・濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。
-  **必ず実施**
・電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持ってください。
コードの断線により感電や火災の恐れがあります。

警告

設置時

-  **必ず実施**
・電源プラグは、建物据付けのコンセントへ接続してください。
(交流100V、15A以上)
-  **禁止**
・タコ足配線はしないでください。
発熱し、火災や故障の原因となる恐れがあります。

ご使用时

-  **禁止**
・乳幼児、お子様はシュレッダーに近付けないでください。
けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。
-  **禁止**
・投入口や排出口には指や手を入れないでください。
機械の内部にはカッターがあり、けがの原因となる恐れがあります。
-  **禁止**
・髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたaraさないでください。
投入口に引き込まれてけがの原因となる恐れがあります。
-  **禁止**
・ボタン電池など電池類は投入・細断しないでください。
火災の恐れがあります。

お手入れ時

-  **分解禁止**
・ご自分での分解・改造・修理はしないでください。
けがや感電などの原因となる恐れがあります。
-  **スプレー禁止**
・機械内部へオイル・スプレーを使用しないでください。
可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。

⚠ 注意

設置時



必ず実施

- 水平で安定した場所に設置してください。
傾斜した床に設置すると事故・故障の原因となる恐れがあります。



必ず実施

- 設置後は転倒防止板を取り付けてください。
機械が転倒し、けがや故障の原因となる恐れがあります。



禁止

- 温度や湿度が極端に高いまたは低い場所やほこりの多い場所に置かないでください。
事故・故障の原因となる恐れがあります。



禁止

- ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。
火災の原因となる恐れがあります。



プラグを抜く

- 機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
コードが傷付き、感電や火災の恐れがあります。

ご使用時



禁止

- 本体の上にのぼったり重いものを置かないでください。
けがの原因となる恐れがあります。



禁止

- とびらを無理に開けないでください。
扉を勢いよく開ける等、無理に開けると、故障やけがの原因となる恐れがあります。



必ず実施

- 長時間使用しないときは、電源スイッチを切ってください。
火災や思わぬ事故の原因となる恐れがあります。



プラグを抜く

- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災や思わぬ事故の原因となる恐れがあります。

お手入れ時



禁止

- 本体に直接水をかけないでください。
感電や火災の恐れがあります。



禁止

- 機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。
プラスチック部品が割れたり、塗装面に傷やさびが発生する恐れがあります。

1-2. 設置に関して

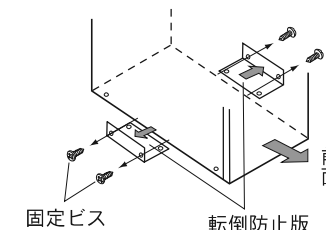
- 1) P1〈1-1. 安全上のご注意〉に記載の警告、注意事項をよくお読みのうえ、設置場所を決めてください。
- 2) 設置場所まで移動しましたら、機器の下部に取り付けてある転倒防止板を外し、次の通り取り付けてください。

⚠ 注意

転倒防止板を取り付けずにご使用になりますと、機械が転倒しけがや故障の原因となる恐れがあります。必ず次の手順で取り付けてください。

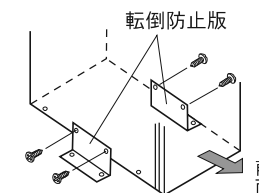
① 転倒防止板の取り外し方法

機械の下部、両側面に取り付けてある固定ビスを外し、転倒防止板を格納場所から取り外します。



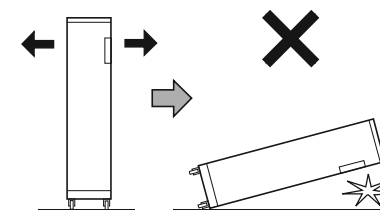
② 単独設置の場合の取り付け方法

転倒防止板の向きを変え、右図のように、足が床に接するように取り付けます。



⚠ 注意

キャスターの後輪は前後方向にしか動きません。無理に横方向に動かそうとすると機械が転倒し、けがや故障の原因となる恐れがあります。

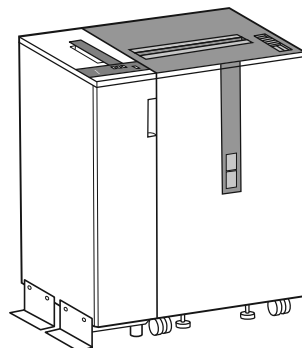


③当社紙細断用シュレッダーと連結する場合の取り付け方法

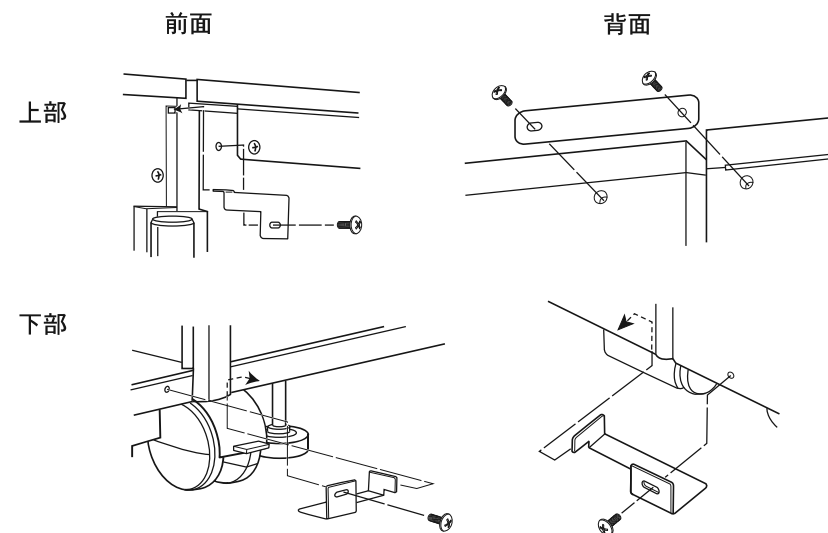
- a) 本機器を紙細断用シュレッダーの向かって左側面に密着させてください。

*連結可能なシュレッダーは次の型番から始まる機種となります。

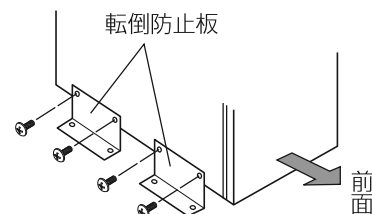
- ・UA-F~
- ・UD-F~
- ・SD-F~
- ・SA-F~



- b) 付属の連結金具を使用して、前背面、上下の4箇所を結合してください。



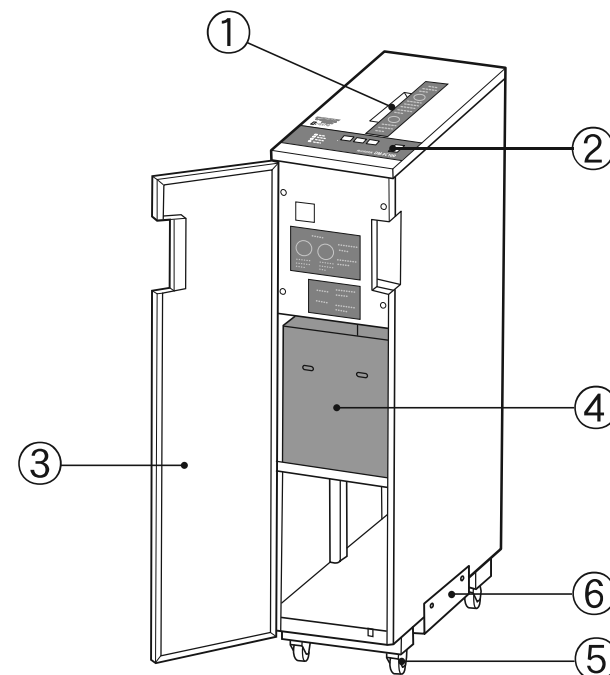
- c) 転倒防止板を右図のように取り付けてください。



- d) 電源プラグを接続してください。

電源プラグは、P1「1-1. 安全上のご注意」に書かれている内容に従ってお取り扱いください。

1-3. 各部の名称とその働き



名 称	各部の働き
① 投入口	細断物をここから入れます。細断可能物については裏表紙【製品仕様】をご確認ください。
② 電源スイッチ	主電源スイッチです。「入」にすると電源が立ち上がります。長時間使用しないときは「切」にしてください。
③ とびら	くず箱収納部のとびらです。このとびらが開いている時は、安全のため機械は動作しません。
④ くず箱	細断くずを収納する箱です。
⑤ キャスター	移動用車輪です。前2輪は自在キャスターとなります。
⑥ 転倒防止板	機器の転倒を防止するための固定用の板です。P4「1-2.設置に関して」記載事項をよくお読みの上、設置場所へ移動後必ず取り付けてください。

1-4. 操作・表示部の名称とその働き



名 称	各部の働き
① スタート/ スリープ解除スイッチ	スリープモード時にこのスイッチを押すと待機モードになり、待機モード時にこのスイッチを押すと細断モードになります。※モードについては P 8「2-1. 細断方法」をご確認ください。
② ストップスイッチ	細断中にこのスイッチを押すとカッターが停まり、細断を中断します。また細断モード時にこのスイッチを押すと待機モードになります。
③ 逆転スイッチ	待機モード時にこのスイッチを長押しするとカッターが逆転します。

1-5. 細断時の注意点

細断を行う際は、下記注意点を守ってください。

⚠ 注 意



禁止

- ・最大細断枚数を超えた枚数は投入しないでください。
※最大細断枚数は裏表紙【製品仕様】に記載しております。
故障の原因となる恐れがあります。



禁止

- ・メディア細断くずは素手で触らないでください。
けがの原因となる恐れがあります。



禁止

- ・細断可能物以外は細断しないでください。
※細断可能物は裏表紙【製品仕様】に記載しております。
故障の原因となる恐れがあります。

2. ご使用方法

2-1. 細断方法

	手 順	表 示
1.	電源スイッチを「入」にします。 ※電源を「入」にした後、待機モードになります。 待機モードで約 5 分間操作が無いと自動的にスリープモードへ移行します。	電源 細断できません (赤色点灯)
2.	待機モード中に「スタート/スリープ解除」スイッチを押します。※待機モード解除後、細断モードとなります。細断モードで約 10 秒間操作が無いと自動的に待機モードへ移行します。	電源 細断できます (緑色点灯)
3.	細断物を投入口中央へまっすぐ投入してください。 投入口の中で細断物を感知すると、細断がはじまります。細断がはじまったらすぐに細断物から手を離してください。	電源 細断できます (緑色点灯)
4.	細断が終わると自動的に停止します。続けて細断したい場合は、先に入れた細断物と重ならないように間隔をあけて、次の細断物を投入してください。	
5.	自動停止から約 10 秒後に待機モード、約 5 分後にスリープモードへ自動的に移行します。 尚、スリープモードから再度ご使用の際は「スタート/スリープ解除」スイッチを押すと待機モードに復帰します。 ※長時間使用しない場合は電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。	

2-2. カッターを逆転させる

	手 順	表 示
1.	「逆転」スイッチを押し続けている間、カッターが逆転します。 ※下記の状態では、安全の為カッターは逆転しません。 ・オートリバース、安全機能が働いている時 (P10 参照) ・待機モード時 (P 8 参照) 上記状態以外で逆転動作が出来ない場合は、P11「4-1. 故障かな?と思ったら」をご確認ください。	(橙色点滅) 電源 細断できます

2-3. 細断くずを捨てる

	手 順	表 示
1.	くずが満杯になりますと、自動的にカッターが停止し、「くずを捨ててください」ランプが点滅してお知らせします。	 くずを捨ててください (赤色点滅)
2.	とびらを開けて、くず箱を引き出してください。 ※くず箱を引き出す前に、くず箱を軽く前後に振っていただくと、細断くずが平らになり、こぼれにくくなります。	 とびらを閉めてください (赤色点滅)
3.	地方自治体の廃棄処分方法に従って箱からくずを捨ててください。 ※メディア細断くずは素手で触らないでください。 けがの原因となる恐れがあります。 ※ビニール製くず袋の使用は細断くずにより破け、くずが散らばる恐れがあるため推奨いたしません。	

2-4. お手入れ

1. お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。
電源プラグはP1「1-1. 安全上のご注意」に書かれている内容に従ってお取り扱いください。
2. お手入れは外観ととびら内側の汚れを取るだけにとどめてください。
機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。
汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

2-5. 細断物について

この製品は、CD、DVD、FD、MO 細断専用です。
上記以外のものを細断しないでください。
(メディアに貼られたラベル類は剥がしてから細断してください)

3. 安全機能

3-1. 安全機能について

MS[®]シュレッダー は、安全にご使用いただくため下記の機能を搭載しております。

1. モーター保護	
過負荷運転や、モーターのロックなどによるモーターの過熱状態を検知し、モーターを停止させることでモーターの焼損を防止する機能です。「放熱中ですお待ち下さい」ランプを点滅してお知らせします。 ランプが消えるまでしばらくお待ちください。	 放熱中ですお待ちください (赤色点滅)
2. とびらスイッチ	
とびらが閉まっていることを検知し、開いている間はモーターを停止する機能です。「とびらを閉めてください」ランプを点滅してお知らせします。	 とびらを閉めてください (赤色点滅)
3. オーバーフローストップ	
くず箱が細断くずで満杯であることを検知し、カッターを停止する機能です。「くずを捨ててください」ランプを点滅してお知らせします。 (処理方法はP9 2-3.「細断くずを捨てる」参照)	 くずを捨ててください (赤色点滅)
4. オートリバース	
最大細断枚数を超えた枚数を投入するなど、一定以上の負荷を検知するとカッターを停止し、自動的に逆転してカッター破損を防止する機能です。 「細断できます」ランプを点滅してお知らせします。 故障の原因となりますので裏表紙【製品仕様】に記載した細断可能物以外は投入しないでください。	 電 源 細断できます (橙色点滅)
5. オートパワーカットオフ	
約5分間連続運転すると、ランプ表示が「細断できます」ランプから「電源」ランプの点灯に変わり、カッターが停止します。 再開するには投入口から細断物を取り出し、再度「スタート/スリープ解除」スイッチを押してください。	 電 源 細断できます (緑色点灯) ↓  電 源 細断できます (赤色点灯)

4-1. 故障かな？と思ったら

- ・修理を依頼される前に、下記の項目をご確認ください。
下記対処で直らない場合は、電源プラグを抜き、販売店または(株)明光商会カスタマーセンターまでご連絡ください。

症 状	ここをチェックしてください	対 処 方 法
1. 動かない	使用コンセントに電気は来ていますか。	使用コンセントに繋がるブレーカーを確認してください。
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	電源プラグを一度抜き、再度コンセントへ差し込んでください。
	電源スイッチが「切」になっていませんか。	電源スイッチを一度「切」にして、再度「入」にしてください。
	モーター保護が作動していませんか。	モーターが冷めるまでお待ちください。(P10参照)
	オーバーフローストップが働いていませんか。	くずを捨ててください。(P9参照)
	とびらが開いていませんか。	とびらを閉めてください。(P10参照)
	スリープモードになっていませんか。	「スタート/スリープ解除」スイッチを押してください。(P8参照)
2. 止まらない	待機モードになっていませんか。	「スタート/スリープ解除」スイッチを押し、細断モードへと移行してください。(P8参照)
	投入口に細断物が引っかかっていますか。	「ストップ」スイッチを押し、カッターを停止します。その上で電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてから細断物を取り除いてください。
3. 細断物を入れても戻ってくる	投入している細断物の量が多すぎませんか。	投入する細断物を確認してください。

メモ

メモ

製品仕様

商品名・型式	DM-FC100
投入幅	125 mm
細断寸法	約 45 mm 幅
細断方式	ストレートカット
くず均し方式	なし
最大細断枚数 ※ 1 (50Hz/60Hz)	FD 2枚、CD・DVD・MO 1枚
定格細断枚数 ※ 1 (50Hz/60Hz)	CD・DVD・FD・MO 1枚
細断速度	3.5m/分(50Hz)、3.8m/分(60Hz) ※ 2
定格時間	30 分 ※ 2
電 源	AC100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	155W ※2
待機消費電力	0W (使用 5 分後)
大きさ (W×D×H)	200 mm (300 mm ※ 3) × 500 mm × 850 mm
質 量	約 29kg
細断可能物	CD、DVD、FD、MO

※ 1. 定められた試験条件での値です。電圧、材質、湿度等にて変動します。
※ 2. CD/DVD細断における値です。
※ 3. 転倒防止板を取り付けたときの寸法です。

保証・サービスについて

1. 保証書は内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。

2. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき
無償修理いたしますので、お求めの販売店または弊社へお申し出ください。

◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけ
くわしくご連絡ください。
尚、(2)～(4)については保証書をご覧ください。

(1)故障状況 (2)機種名 (3)製造番号 (4)ご購入年月日

お問い合わせ及びくず箱のご注文はお求めの販売店または下記弊社窓口までご連絡ください。